



学校だより

校訓：強き 正しき 温かき

金沢市立森本小学校
令和5年10月26日
校長 坂井 文代

秋桜の重なりおうて色なせり 沢田 早苗

◆実りの秋

児童玄関を出るとどこからかキンモクセイの甘い香りがします。この香りをかぐと秋の深まりを感じます。朝晩めっきり涼しくなり少し肌寒さも感じますが、勉強したり運動したりするにはとても気持ちのよい季節です。6年生は連合体育大会、5年生は連合音楽会で日頃の学習の成果を存分に発揮しています。その他にも社会科見学やミュージアムクルーズなどに出かけて充実した学びを重ねることができ、まさに実りの秋。11月の初めには学校公開週間が予定されています。ご来校いただき、子どもたちの頑張りをみていただけると嬉しいです。



6年生「連合体育大会より」



5年生「連音を聴く会より」

◆地域ボランティアの方にサポートしていただいています

今年度から取り組んでいる地域学校協働活動事業で、地域ボランティアの方々に授業や委員会活動のサポートをしていただいています。夏休みには、朝早くから玄関前の植木に水やりをしていただいたおかげで、暑い夏も乗り越えることができました。2学期は、ミシンやリコーダーの練習も見ていただいています。

学校環境が整い、子どもたちが安心して学ぶことができると嬉しく思っております。ありがとうございます。



◆気持ちのよい挨拶を交わす姿が広がっています

地域の方や来校された方から、子どもたちの挨拶がとても気持ちがよいとほめていただくことが多くなりました。挨拶をするときにちょっと立ち止まる「ワンストップ挨拶」をしてくれる子どもたちも増えてきました。そんな姿に出会えるととても嬉しい気持ちになります。ほめてくださる地域の方々にも感謝の気持ちでいっぱいです。相手に伝わる挨拶、お互いに気持ちよくなる挨拶をこれからも広げていきたいですね。